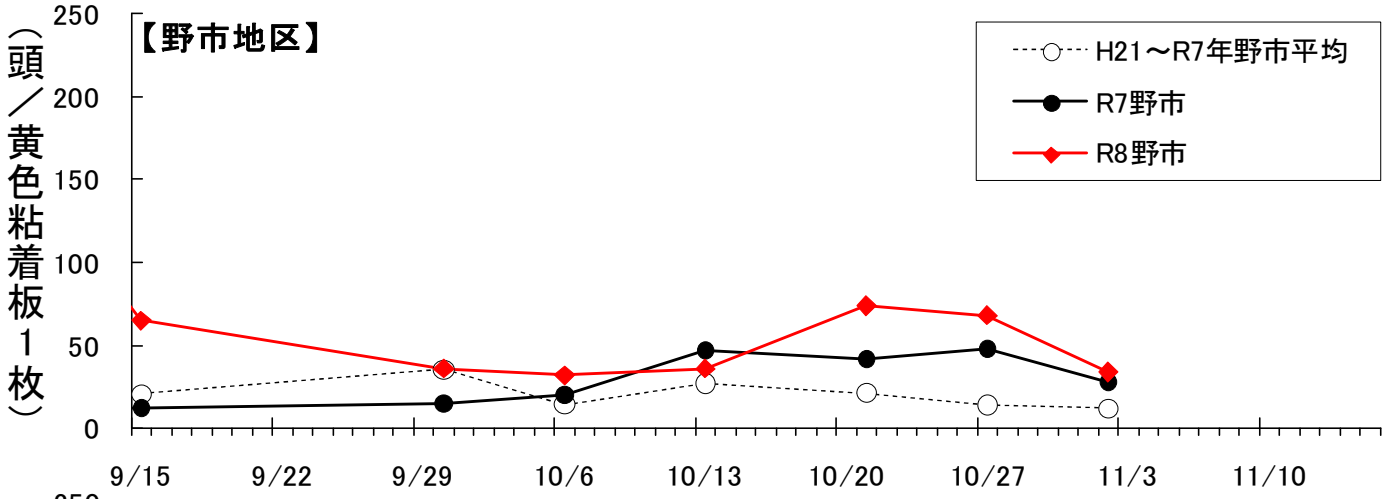
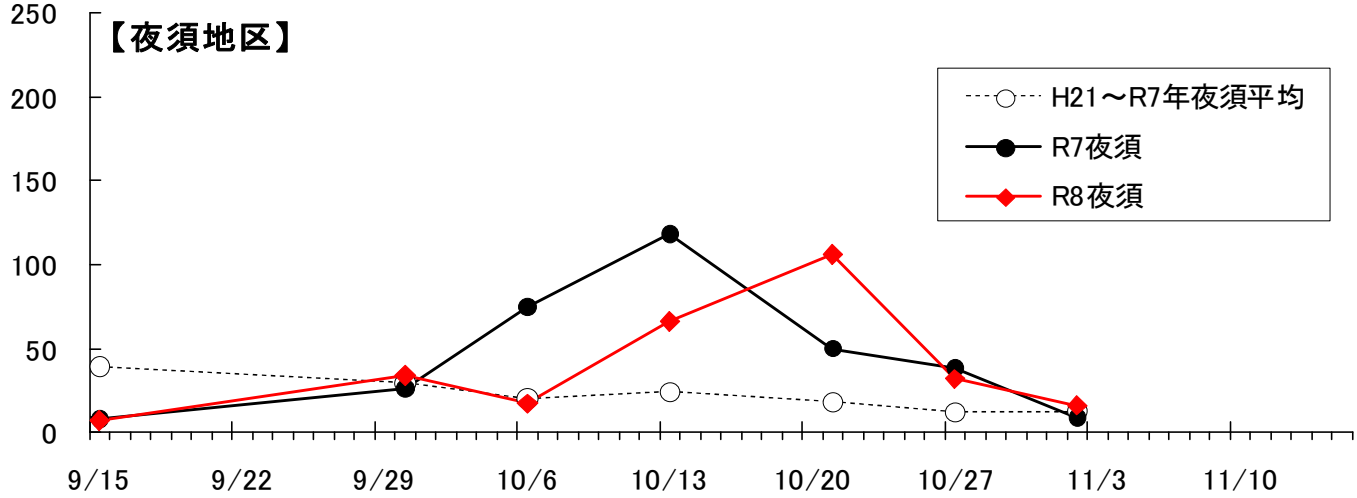
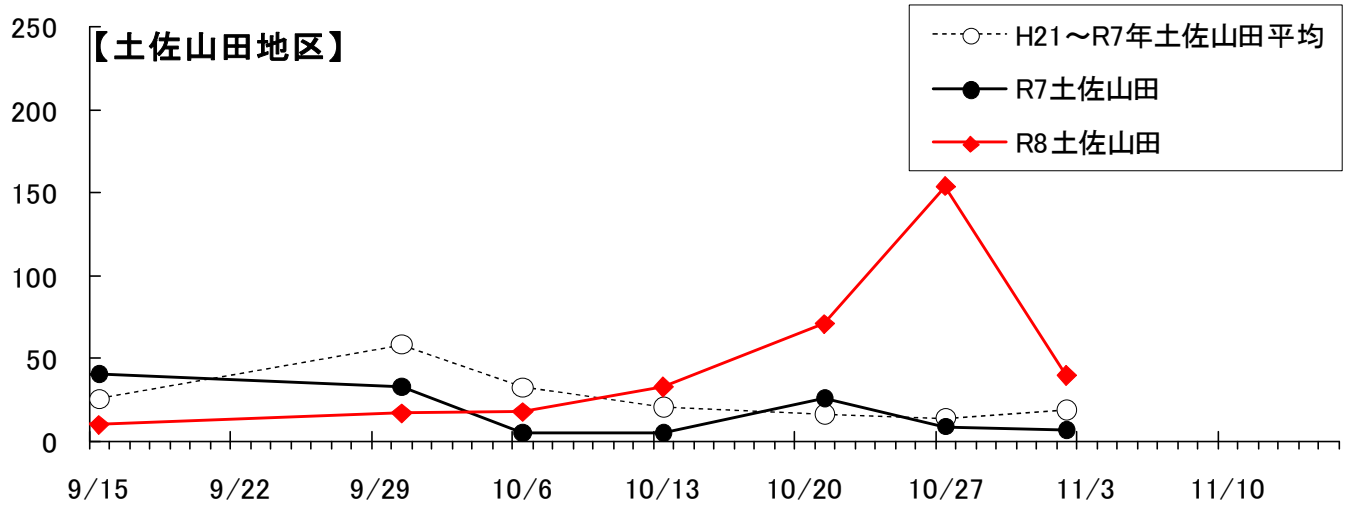
アザミウマ類の野外発生状況

R8年11月2日調査
中央東農業振興センター







設置場所について：野市地区、夜須地区、土佐山田地区の<u>ニラほ場</u>付近（各地区１地点）

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル（卵期～成虫期）」は10～20日程度です

✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、捕殺数が急増することがあります

いずれの地区も捕殺数が減少していました。なお、本調査は野外で実施しているため、天候や周辺環境の変化等により捕殺数の変化が大きくなることがあります。

多くのハウスで収穫期に入っていると思います。一度多発生すると、密度を抑えることも難しくなるため、ご自身のほ場でも発生状況を確認し、刈取り直後からほ場内の密度が増えないよう早めの防除を心がけましょう。